

『源氏物語』の世界 その二十九

講座内容

世界文学史上に輝く『源氏物語』は、尽きるのことがないインスピレーションを、後代の人々と文学に与え続けてきました。この講座では『源氏物語』を原文(現代語訳付き)で、じっくり読んでいきます。『源氏物語』を初めて読む方でも大丈夫です。講師が時代背景などの必要知識を、わかりやすく丁寧に解説いたします。

期 間	10月8日～1月14日	受講料	14,000円
曜 日	火曜日	定 員	20名
時 間	10:30～12:00	会 場	横浜・関内キャンパス
回 数	全7回	持ち物	筆記用具
教 材	講師が毎回レジュメやプリントを用意します。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	10月 8日 (火)	「真木桂」-③ 光源氏は玉鬘の西の対を訪れ、二人は歌を交わします。
2	10月22日 (火)	「真木桂」-④ 鬘黒の北の方は、紫の上の異母姉妹でした。
3	10月29日 (火)	「真木桂」-⑤ 北の方は元々美しく気立ての良い人ですが、現在は心を病んでいます。
4	11月12日 (火)	「真木桂」-⑥ 鬘黒は北の方に「あなたを大切に思っています」と言います。
5	11月26日 (火)	「真木桂」-⑦ 鬘黒が玉鬘の御殿に行こうとした時に、北の方は彼に灰をあげさせます。
6	12月10日 (火)	「真木桂」-⑧ 鬘黒は玉鬘の御殿に行き、長逗留します。
7	1月14日 (火)	「真木桂」-⑨ 怒った北の方の父親 一式部卿宮は、北の方を引き取ろうとします。

講師紹介



宇留田 初実(うるた はつみ)

聖徳大学兼任講師

青山学院大学大学院日本語・日本文学専攻、博士課程単位取得満期退学。専門分野は日本文学(平安時代)、幼児言語学、国語教育。詩人(2003年コスモス文学新人賞受賞)。著書に「情報と表現 一日本語の表現と技法」(共著 双文社出版)2016年。